

# 2016年度 決算概要

2017年5月12日

三機工業株式会社

# 目次

決算のポイント	03
2016年度 累計期間業績（連結）	04
セグメント別受注動向（連結）	05
セグメント別売上動向（連結）	06
セグメント別経常利益（連結）	07
四半期別業績（連結）	08
過去5年の業績推移（連結）＜受注・売上＞	09
過去5年の業績推移（連結）＜利益＞	10
主要業種別受注動向（連結）	11
要素別受注動向	12
主な大型受注物件	13
10億円以上の大型受注物件（建物用途別）	14
利益改善要因と施策	15
貸借対照表（連結）	16
キャッシュ・フロー計算書（連結）	17
配当金他	18
2017年度 業績予想（連結）	19
2017年度 セグメント別受注・売上予想（連結）	20
中期経営計画の進捗①（重点施策）	21
中期経営計画の進捗②（ESG）	22

## 決算のポイント

---

### 〈受注〉

前年度に引き続き建築設備（特にビル空調衛生）での大型物件受注や、当年度における環境システムでの大型物件受注等により、受注高は好調であった前年度をさらに上回った。

### 〈売上・利益〉

売上高は前年度を下回ったものの、次期繰越高は大幅に増加しており、一定のストック物件を確保。原価管理の徹底、作業効率の向上に向けた取組みを一層進めた結果、特に売上総利益率はさらに改善し、減収にも関わらず前年度並みの利益を確保した。

### 〈配当還元〉

2年連続となる特別配当10円を含み、前年度と同額の合計30円配当（普通配当は18円から20円に増配）。

# 【全体業績】

## 2016年度 累計期間業績（連結）

・受注高は建築設備・環境システムの大規模物件受注等により、大幅増加した前年度をさらに上回った。  
 ・売上高は特に大規模物件の完工高減少等により前年度を下回ったが、その結果、次期繰越高は大幅に増加。  
 ・各利益項目は、いずれも高水準であった2015年度を若干下回ったものの、対2014年度比では大きく増加しており、引き続き高い利益水準を確保。  
 特に売上総利益率は13.4%とさらに改善し、過去10年で最高レベルに。  
 (単位：百万円)

	2014年度	2015年度	2016年度	前年度対比	増減率 (%)
受注高	173,398	183,270	185,880	2,609	1.4
次期繰越高	102,019	106,388	123,756	17,367	16.3
売上高	179,598	178,901	168,512	△10,389	△5.8
完成工事高	178,220	177,262	166,817	△10,445	△5.9
不動産事業等売上高	1,378	1,638	1,694	55	3.4
売上総利益	17,966	22,929	22,538	△391	△1.7
完成工事総利益	17,648	22,556	22,184	△371	△1.6
不動産事業等総利益	318	373	353	△19	△5.3
売上総利益率 (%)	10.0	12.8	13.4	0.6 <sub>pt</sub>	—
販売費及び一般管理費	15,015	16,419	16,526	106	0.6
営業利益 (△は損失)	2,951	6,509	6,012	△497	△7.6
営業外収益	1,607	2,365	1,243	△1,122	△47.4
営業外費用	749	740	375	△365	△49.3
経常利益 (△は損失)	3,809	8,135	6,880	△1,254	△15.4
親会社株主に帰属する当期純利益 (△は損失)	2,461	5,327	4,698	△629	△11.8

# 【受注】

## セグメント別受注動向（連結）

- ・ 建築設備については、前年度に引き続きビル空調衛生が大型工事受注によりほぼ横ばいとなったが、その他セグメントは一巡化により、対前年度では下回っているものの、概ね2014年度並みの水準を維持。
- ・ プラント設備については、前年同期に大型案件を受注した機械システムが減少したものの、今期大型案件を受注した環境システムで大幅に増加し、全体でも大きく増加した。

（単位：百万円）

セグメント	2014年度	2015年度	2016年度	前年度対比	増減率 (%)
ビル空調衛生	70,778	66,172	65,763	△409	△0.6
産業空調	46,765	52,522	49,823	△2,699	△5.1
電気	23,215	22,667	21,576	△1,090	△4.8
ファシリティシステム	9,272	11,070	9,450	△1,620	△14.6
建築設備 計	150,032	152,432	146,612	△5,820	△3.8
機械システム	5,716	10,309	8,130	△2,178	△21.1
環境システム	16,767	19,610	30,626	11,015	56.2
プラント設備 計	22,483	29,919	38,756	8,837	29.5
設備工事 計	172,516	182,352	185,369	3,017	1.7
不動産	1,285	1,532	1,592	59	3.9
その他	481	524	491	△33	△6.3
調整額 *	△884	△1,139	△1,573	△433	—
合計	173,398	183,270	185,880	2,609	1.4

\*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

# 【売上】

# SANKI

## セグメント別売上動向（連結）

- ・特に建築設備（ビル空調衛生）において大型工事を中心に前年度を下回るが、全体の次期繰越高は123,756百万円（うちビル空調衛生60,013百万円）とさらに増加。
- ・産業空調・電気・ファシリティシステムは前年度を下回ったものの、対2014年度並みの売上高を確保。（単位：百万円）

セグメント	2014年度	2015年度	2016年度	前年度対比	増減率（%）
ビル空調衛生	72,371	64,492	60,376	△4,116	△6.4
産業空調	47,015	52,084	49,440	△2,644	△5.1
電気	21,884	22,958	21,542	△1,416	△6.2
ファシリティシステム	9,897	10,416	10,208	△208	△2.0
建築設備計	151,169	149,952	141,567	△8,384	△5.6
機械システム	9,953	9,217	8,192	△1,024	△11.1
環境システム	17,485	18,734	18,271	△463	△2.5
プラント設備計	27,439	27,951	26,464	△1,487	△5.3
設備工事計	178,608	177,904	168,032	△9,872	△5.5
不動産	1,285	1,532	1,592	59	3.9
その他	508	542	499	△43	△7.9
調整額*	△803	△1,077	△1,611	△533	—
合計	179,598	178,901	168,512	△10,389	△5.8

\*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

# 【利益】

## セグメント別経常利益（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2014年度	2015年度	2016年度	前年度 対比	増減率 (%)
セグメント利益又は損失（△）	建築設備	2,943	7,698	6,404	△1,293	△16.8
	機械システム	105	275	△138	△413	—
	環境システム	24	△315	671	987	—
	設備工事計	3,073	7,658	6,938	△719	△9.4
	不動産	207	233	189	△43	△18.8
	その他	48	52	22	△30	△57.2
	調整額*	479	191	△270	△461	—
	合計	3,809	8,135	6,880	△1,254	△15.4

\*セグメント利益又は損失（△）の調整額は各セグメントに配分していない全社損益等。

# 【全体業績】 四半期別業績（連結）

SANKI

（単位：百万円）

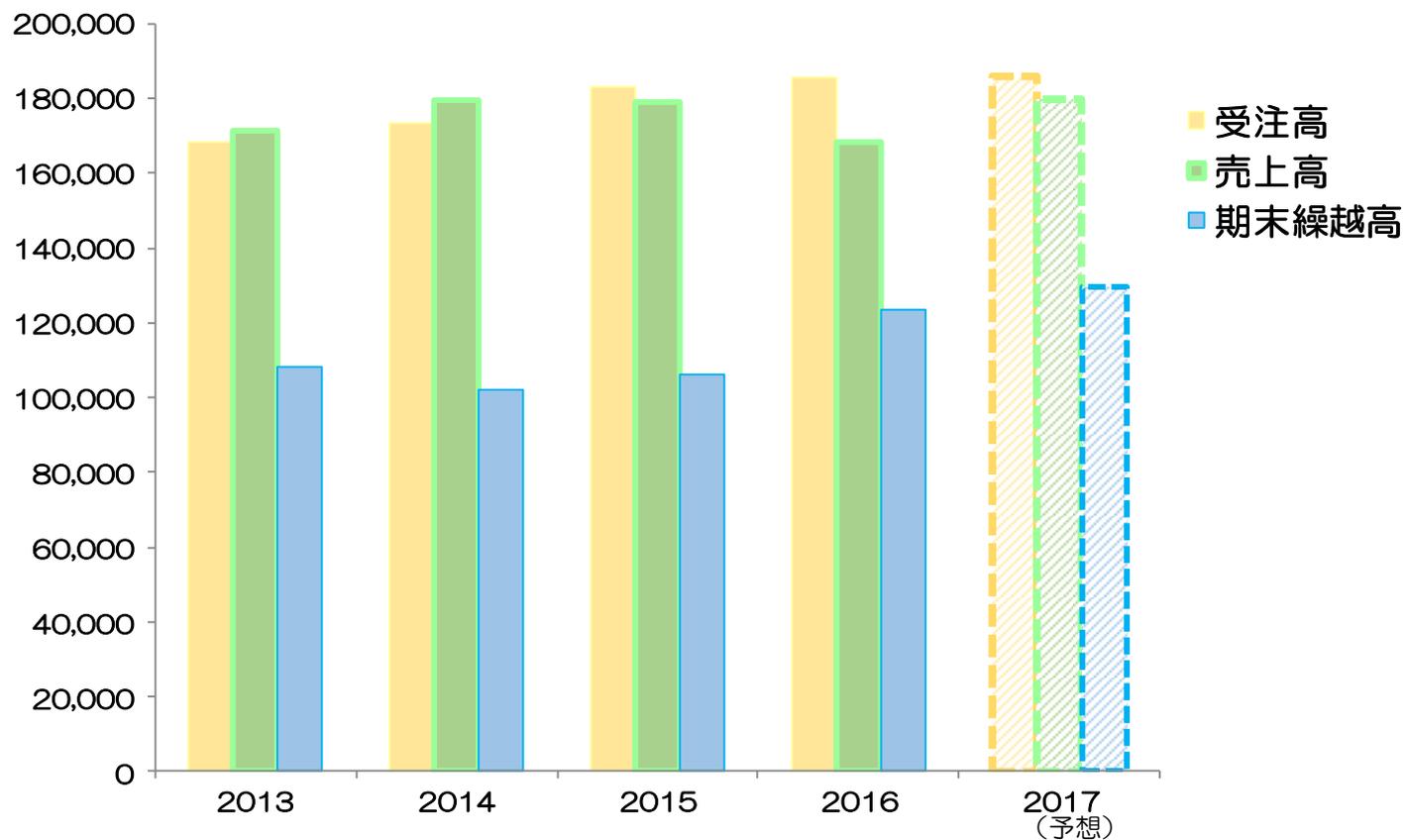
	2014年度				2015年度				2016年度			
	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4
受注高	42,489	38,758	55,923	36,226	46,385	52,820	48,311	35,753	55,338	35,573	47,250	47,716
売上高	32,825	42,682	47,145	56,945	34,495	40,985	47,022	56,397	33,866	36,474	44,222	53,949
売上総利益	1,700	3,224	4,753	8,287	3,291	4,812	6,043	8,783	3,905	4,238	5,566	8,827
売上総利益率（%）	5.2	7.6	10.1	14.6	9.5	11.7	12.9	15.6	11.5	11.6	12.6	16.4
販売費及び一般管理費	3,786	3,845	3,552	3,831	3,921	4,005	3,783	4,709	4,171	3,915	3,798	4,640
営業利益（△は損失）	△2,085	△620	1,201	4,456	△630	807	2,259	4,073	△265	323	1,767	4,187
営業利益率（%）	△6.4	△1.5	2.5	7.8	△1.8	2.0	4.8	7.2	△0.8	0.9	4.0	7.8
経常利益（△は損失）	△1,846	△478	1,612	4,522	△254	778	2,554	5,055	27	341	2,085	4,425
特別損益（△は損失）	—	△18	△116	△312	△55	30	96	△371	—	△32	△43	200
親会社株主に帰属する 当期純利益（△は損失）	△1,215	△111	1,119	2,669	△266	521	1,790	3,282	△2	232	1,349	3,119

# 【業績推移】

## 過去5年の業績推移（連結）＜受注・売上＞

SANKI

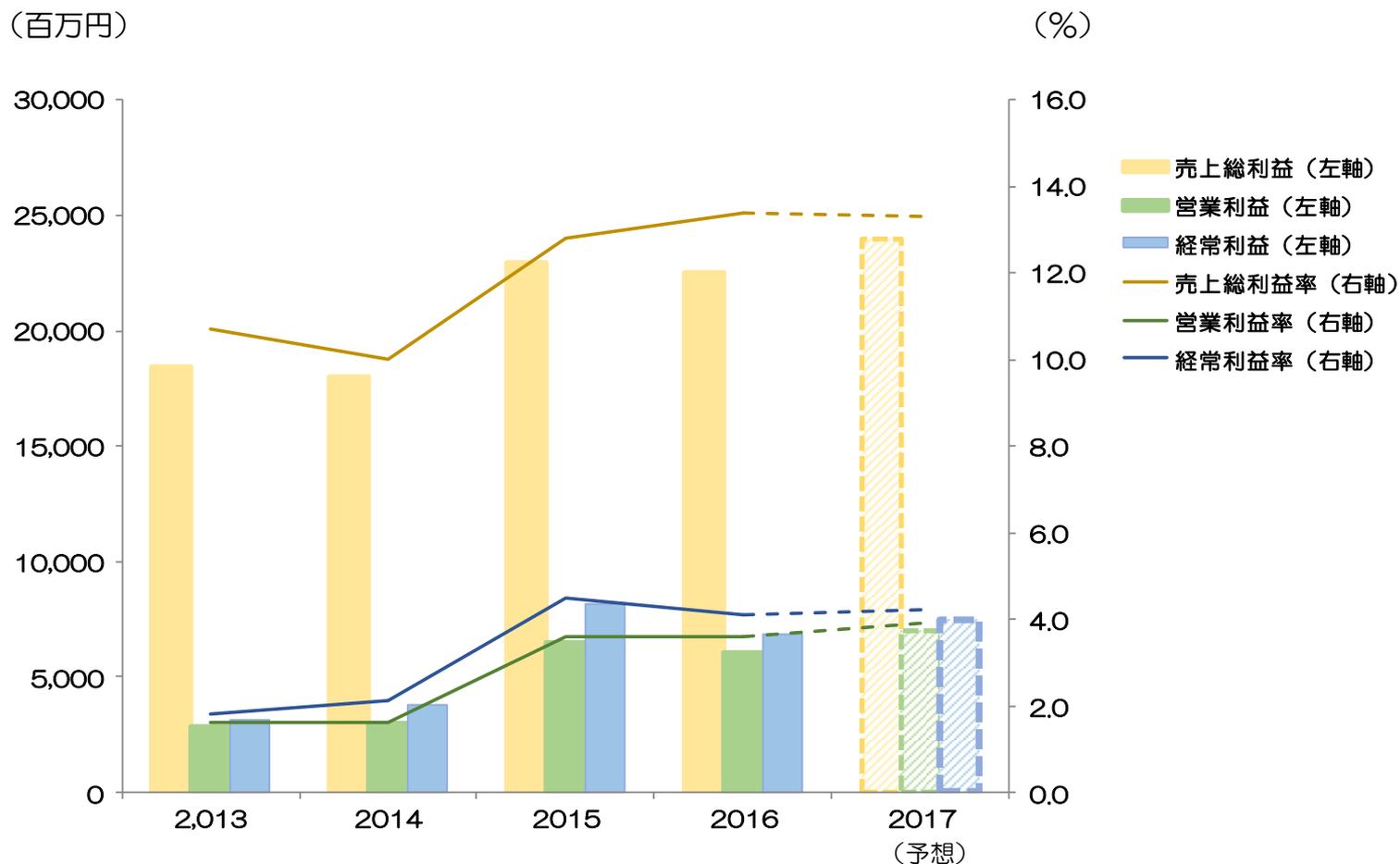
（単位：百万円）



# 【業績推移】

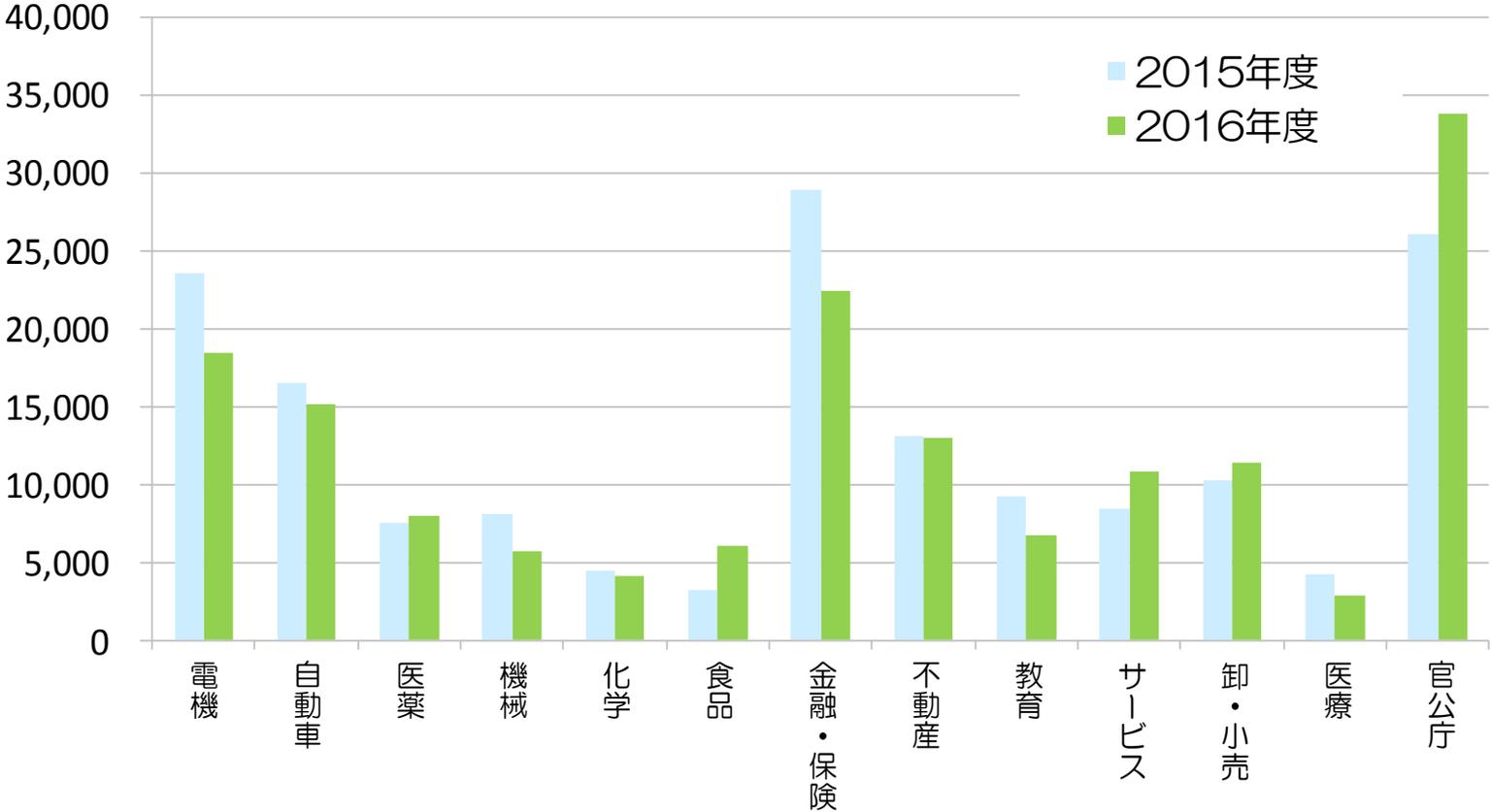
## 過去5年の業績推移（連結）〈利益〉

SANKI



# 【受注】 主要業種別受注動向（連結）

（単位：百万円）



# 【受注】 要素別受注動向

SANKI

(単位：百万円)

	2013年度	2014年度	2015年度 A	2016年度 B	前年度 対比 B-A
受注高（個別：建築設備）	137,027	143,708	145,069	139,997	△5,071
間接受注高（個別：建築設備）	73,608	68,963	72,751	61,493	△11,257
間接受注工事高比率（個別：建築設備）（%）	53.7	48.0	50.1	43.9	△6.2 pt.
受注高（連結）	168,295	173,398	183,270	185,880	2,609
海外工事受注高（連結）*	3,055	2,931	2,343	1,612	△730
海外工事受注高比率（連結）（%）	1.8	1.7	1.3	0.9	△0.4 pt.
リニューアル工事受注高（連結）	88,473	93,339	99,920	101,114	1,194
リニューアル工事受注高比率（連結）（%）	52.6	53.8	54.5	54.4	△0.1 pt.
<参考>リニューアル工事売上高（連結）	98,024	96,468	96,325	93,602	△2,723

\*非連結子会社の三机建筑工程（上海）有限公司の受注高（2016年度は約1,100百万円）は、海外工事受注高に含まない。

# 【受注】 主な大型受注物件

- 虎ノ門一丁目地区第一種市街地再開発事業に伴う施設建築物（高層棟）  
（空調設備工事）〈新築〉
- 横浜銀行本店  
（空調設備工事）〈改修〉
- NKCながいグリーンパワー発電施設  
（空調設備工事）〈新築〉
- 大丸心齋橋店本館建替計画  
（空調設備工事）〈新築〉
- 武田薬品工業 光工場  
（空調設備工事）〈新築〉
- トヨタ自動車P1棟プロジェクト  
（空調設備工事）〈新築〉
- 仙台市南蒲生浄化センター4号汚泥焼却設備工事  
（下水処理設備）〈増築〉
- 川内クリーンセンター基幹的設備改好事業  
（一般廃棄物処理施設）〈基幹的設備改良工事・管理運営業務〉
- 大和市北部浄化センター  
（下水処理設備）〈維持管理〉

他6件

【受注】

SANKI

# 10億円以上の大型受注物件（建物用途別）

	2014年度		2015年度		2016年度	
事務所	2件	12件 (20,619 百万円)  *うち直接受注 4件 間接受注 8件	3件	19件 (31,476 百万円)  *うち直接受注 6件 間接受注 13件	4件	15件 (40,057 百万円)  *うち直接受注 9件 間接受注 6件
多目的ビル	—		1件		—	
店舗	1件		1件		1件	
工場	1件		5件		4件	
学校	—		1件		—	
病院	2件		2件		1件	
試験・研究所	2件		1件		1件	
官公庁舎	2件		—		—	
廃棄物処理場	—		3件		1件	
発電所・変電所	—		—		1件	
上・下水処理場	1件		1件		2件	
その他屋内	1件		1件		—	

## 【利益】 利益改善要因と施策

---

- 外部環境の改善
- 原価管理の徹底
- 現場サポート体制の整備
  - ・調達本部による購買業務支援
  - ・サイト業務支援センターによる現場業務支援
  - ・設計支援センター（2016年度4月新設）による設計業務支援
  - ・技術エキスパートによる品質監査
- 協力会社との関係強化
  - ・全国協力会連絡会の実施
  - ・三機スーパーマイスター制度の実施
  - ・三機ベストパートナー選定制度的実施

# 【財務状況】 貸借対照表（連結）

SANKI

（単位：百万円）

	2015年度末	2016年度末	前年度末対比	増減率（%）
流動資産	115,491	114,906	△585	△0.5
固定資産	53,931	51,705	△2,225	△4.1
流動負債	72,863	68,776	△4,087	△5.6
固定負債	12,001	11,875	△126	△1.1
純資産額	84,557	85,961	1,403	1.7
総資産額	169,423	166,612	△2,810	△1.7
1株当たり純資産額（円）	1,328.60	1,350.08	21.48	1.6
自己資本比率（%）	49.8	51.5	1.7 pt.	—
有利子負債（連結）	5,992	5,654	△337	△5.6

【CF】

SANKI

## キャッシュ・フロー計算書（連結）

- ・現金および現金同等物の残高は前年度末より増加
- 営業キャッシュ・フローの増加は、主に売上債権の回収が進んだことおよび税金等調整前当期純利益の計上による
- 投資キャッシュ・フローの減少は、主に投資有価証券の取得による
- 財務キャッシュ・フローの減少は、主に配当金の支払いによる

（単位：百万円）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
営業キャッシュ・フロー	9,729	△9,403	△139	5,220	10,845
投資キャッシュ・フロー	△9,481	△3,506	3,440	5,520	△1,644
財務キャッシュ・フロー	△1,028	△4,152	△2,901	△1,826	△2,458
期末現金及び現金同等物	40,367	23,510	23,667	32,501	39,187

設備投資	645	545	395	855	1,015
減価償却費	1,207	740	723	723	718

# 【株主還元】 配当金他

SANKI

・特別配当10円を含み前年度と同額の合計30円配当（普通配当は18円から20円に増配）。（単位：百万円）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
1株当たり当期純利益（円）	△71.04	26.46	38.30	83.84	73.91
1株当たり配当金 普通配当（円）	15	15	15	18	20
1株当たり配当金 記念配当（円）	—	—	5	—	—
1株当たり配当金 特別配当（円）	—	—	—	12	10
1株当たり配当金 計（円）	15	15	20	30	30
配当性向（％）	—	56.7	52.2	35.8	40.6
期末株主数（名）	4,169	3,598	3,375	3,397	3,157
期末株価（円）	492	654	930	901	958
自己株式取得（千株）	1,988	4,000	2,000	—	—
自己株式消却（千株）	—	4,800	3,000	—	—

## ＜参考＞

ROE（自己資本当期純利益率）（％）	△6.4	2.3	3.0	6.3	5.5
ROA（総資産経常利益率）（％）	1.6	1.9	2.2	4.7	4.1

# 【業績予想】

## 2017年度 業績予想（連結）

SANKI

（単位：百万円）

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度 A	2017年度 期初予想 B	差額 B-A	増減率 (%)
受注高	168,295	173,398	183,270	185,880	186,000	120	0.1
次期繰越高	108,219	102,019	106,388	123,756	129,756	6,000	4.8
売上高	171,496	179,598	178,901	168,512	180,000	11,488	6.8
売上総利益	18,423	17,966	22,929	22,538	24,000	1,462	6.5
売上総利益率 (%)	10.7	10.0	12.8	13.4	13.3	△0.1	—
営業利益 (△は損失)	2,818	2,951	6,509	6,012	7,000	988	16.4
経常利益 (△は損失)	3,146	3,809	8,135	6,880	7,500	620	9.0
親会社株主に帰属する 当期純利益 (△は損失)	1,763	2,461	5,327	4,698	5,000	302	6.4

# 【受注予想・売上予想】

# SANKI

## 2017年度 セグメント別受注・売上予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2017年度 受注高予想	2017年度 売上高予想
ビル空調衛生	71,700	69,700
産業空調	49,000	46,000
電気	22,000	23,000
ファシリティシステム	9,500	9,500
建築設備 計	152,200	148,200
機械システム	12,000	10,000
環境システム	20,000	20,000
プラント設備 計	32,000	30,000
設備工事 計	184,200	178,200
不動産	1,800	1,800
その他	500	500
調整額 *	△500	△500
合計	186,000	180,000

\*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

# 中期経営計画の進捗①（重点施策）

## ” Century 2025 ” 初年度の成果

## 2017年度方針

### コア事業の強化

- 建築設備  
調達本部取扱量増加  
現場支援メニュー拡大  
設計支援センター稼働
- 機械：「ハイブリッド設備」
- 環境：新型脱水機、バイオマス発電施設  
廃棄物処理施設DBO
- ファシリティ：地銀再編、都内再開発案件

- 建築設備  
内勤者の働き方を見直し  
現場支援業務を拡大
- 機械・環境・ファシリティ  
施策継続

### 成長戦略の推進

- 海外事業部新設
- 将来のストックとなる大型案件受注
- ストック案件「見える化」システム開発

- IoT関連開発
- ストック物件作りこみ
- PFI・DBO案件

### 三機ブランド向上

- より働きやすい制度整備や福利厚生充実
- 社長意見交換会（全30回、240名）
- 三機レディ座談会

- 三機ブランドの再認識
- コミュニケーションアップ 施策継続

## 中期経営計画の進捗②（ESG）

### ” Century 2025 ” 初年度の成果

E

- グループ全体  
SANKI YOUエコ貢献ポイント
- 建築設備  
空気調和・衛生工学会賞受賞  
電気設備学会賞受賞
- 機械システム  
軽搬送用ベルトコンベヤで  
電力を従来比25%削減
- 環境システム  
戦略3商品で電力・CO2を  
従来比50%削減

S

- 働き方改革  
“スマイルプロジェクト”
- より働きやすい職場に  
向けた制度整備
- 外国人社員が5年前比で  
3倍に増加（ダイバーシティ）

G

- 長期ビジョンおよび  
中期経営計画の  
策定・公表
- 社外取締役1名増員
- 取締役会評価運用開始

### 2017年度方針

- グループ全体  
SANKI YOUエコ貢献ポイント
- 機械システム  
エスコンミニの拡販に注力
- 環境システム  
戦略3商品の拡販

- 制度改革の継続
- 実効性のチェック

- より良いガバナンスに  
向けた取り組み継続

## 将来の見通しに対するご留意事項

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、5月12日時点で入手可能な情報に基づいてなされた当社の予測、想定、評価および判断によるものです。

従いまして、かかる予測等に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、当社の将来の業績、経営結果等と異なる可能性があります。

### <主な要因>

- 取引先の信用リスク
- 資機材価格および労務費の急激な変動
- 株式相場の変動
- 退職給付費用および債務の増加
- カントリーリスク
- 設備工事等における事故および災害
- 不採算工事の発生
- 不動産事業におけるリスク
- 訴訟等に関するリスク
- 法的規制等によるリスク
- 自然災害の発生

本件に関する問い合わせ先  
経営企画室 広報・IR部  
TEL：03-6367-7041